

## JICA研修コースだより

今年のJICA集団研修「火山学・総合土砂災害対策コース」は、7ヶ国から10名(火山学関係4名、砂防関係6名)の参加者を得て、6月3日から開始されました。共通プログラムでの座学を終え、6月24日から6月29日まで、十勝岳、樽前山(火山学コース研修員)および有珠山の巡検、浸透能実験実習(総合土砂災害対策コース研修員)や砂防施設の視察などを行いました。十勝岳の巡検では、山頂まで1.6Kmの標高1,720m地点まで登りました。流石に火山学関係の研修員は全員が登り切りましたが、砂防関係の研修員3名は途中の避難小屋で待機することになりました。

避難小屋で待っていた研修員は、自衛隊の砲撃演習の音を十勝岳の地鳴りだと勘違いし、もしかしたら噴火するのではないかと気が気でなかったそうです。

北海道では珍しく前の週は雨天が続いたのですが、この週は好天に恵まれました。因みに、このコースには日本各地の火山観測施設や砂防施設などの視察、野外実習、火山巡検などが組み込まれていますが、研修員一行が訪れる日

は、いずれの場所でも天候に恵まれました。それも、先週は天気が悪かったんですという声を聞きましたし、現地調査から東京に戻ってきた翌週は、その訪問場所の天候が悪化したりしましたので、今年の研修員の中に「晴れ男」か「晴れ女」が間違いなくいるのだと信じています。なお、研修員は各地の大学で個別研修を行い、11月23日に帰国予定です。

(企画部調査役：斉藤祐巳)



## 海外事情 世界の土砂災害(2012 その2) (一財)砂防・地すべり技術センター 企画部国際課

2012/4/1~2012/6/30

発生日	国名	種別	概要
4月7日	パキスタン	雪崩	インド国境に近いカシミール(Kashmir)地方のシアチェン(Siachen)氷河そばのガヤリ(Gayari)地区で、7日早朝、大規模な雪崩が起き、暮営して駐留していたパキスタン軍兵士124人、民間人11人を含む最大135人が生き埋めとなった。詳細な映像が公開されていないが、標高は3775m程度で、灰白色(モレーン砕屑物?)の土砂を多く含むため、氷河周辺斜面の崩壊の可能性がある。
5月5日	ネパール	崩壊・泥流	5日朝9:09、ヒマラヤ山脈アンナプルナ(Annapurna)IV峰西斜面で大規模な岩盤崩壊が発生し、岩屑雪崩が氷河や古い時代の湖成堆積物を削りながら峡谷に突入、泥流となってセティ川(Seti Khola)を流下した。雨など天候の予兆がないまま発生したこの泥流により、サルディコラ村(Sardikhola VDC)カラパニ(Kharapani)地区及びマチャプチャレ(Machhapuchhre)村ヨモ(Jomo)地区(いずれもネパール中西部カスキ(Kaski)郡)で34名が死亡、36名が行方不明となった。カラパニ地区はポカラ(Pokhara)から北へ約40kmの位置にある温泉観光地で、5月5日は休日だったため外国人を含む大勢の観光客、巡礼者などが訪れていた。これらの訪問客、レストランなどの従業員、砂利採取業者が犠牲になった。さらに4km上流のヨモ地区では、13世帯の家屋が全て流失または損壊したため、全所帯が高台へ移転することになった。
6月11日	アフガニスタン	地すべり	首都カブール(Kabul)から北に170kmのヒンドークシュ(Hindu Kush)地方で、地震に伴って発生した地滑りにより、辺境の村が土砂に埋まった。地震は、11日午前9時32分にファイザバード(Faizabad)の南西約160キロ、深さ約15キロを震源とし、M5.4、そして25分後にM5.7の揺れだった。この地震に伴って、北東部のバグラン(Baghlan)州ブルカ(Burka)地区ムラージャン(Mullah Jan)村では、住民ら71人が生き埋めになった。地滑りで村全体が下に流された、との談話もある。
6月25日	ウガンダ	地すべり	ウガンダ東部、ブドゥダ(Bududa)県にあるエルゴン山(Mt. Elgon)のふもとで、25日午後2時ごろ、豪雨により大規模な地滑りが発生し、少なくとも18人が地滑りに飲み込まれて死亡し、9人が負傷した。地滑りが起きた地域は、コーヒーの栽培が盛んなところで3つの村があり、およそ300人が住んでいる。同県では2010年3月にも地すべりにより80人以上が亡くなっている。
6月26日	バングラデシュ	崩壊・土石流	雨季を迎えたバングラデシュで、南部チッタゴン(Chittagong)やコックスバザール(Cox's Bazar)、バンダーバン(Bandarban)県、シルヘ(Sylhet)県北東部周辺で、3日間降り続いた豪雨により26日夜から27日未明にかけて、崩壊が頻発し、一部は土石流化して集落を襲い、チッタゴン周辺で59名、コックスバザール周辺で38名が死亡したほか、100名以上が行方不明となった。
6月27日	中国	土石流	27日夜から28日未明にかけて四川(Sichuan)省涼山イ族自治州寧南(Ningnan)県で豪雨のため土石流が発生した。これにより揚子江(Yangtze River)上流支川に建設中の白鶴灘水力発電所の作業員宿舎が被災、作業員40名が行方不明となった。